

## 第 29 回

## 阿賀町入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成26年 8月18日(月)		阿賀町役場 3階 第3会議室		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・議事</li> </ul> <p>抽出案件等の審議について 次回委員会日程等について その他</p>				
委 員 (委員数 5名) (出席数 4名)	<p>委員長 沢田 克己            委員 伊津 良治            委員 鷺尾 栄作            委員 五十嵐 隆</p>				
審査対象期間	平成26年 4月 1日 ~ 平成26年 7月31日				
抽 出 案 件	8 件				
制限付 一般競争入札	4 件	① 消防救急無線デジタル化整備工事 ② 町道八木山中通線改良工事 ③ 三川中学校バスケットゴール改修工事 ④ 五十島簡易水道施設第4次工事			
指名競争入札	2 件	⑤ 新三川温泉施設ホテルみかわ客室空調設備工事 ⑥ 阿賀町デジタル防災行政無線整備工事			
随意契約	2 件	⑦ 阿賀町デジタル防災行政無線整備工事(⑥関連) ⑧ 町道八木山中通線改良工事(②関連)			
委員会からの質疑、回答等	別紙のとおり				
委員会からの意見、具申内容等	別紙のとおり				
その 他					

意見・質問等	回答等
<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ 副町長 委員長 従来官制談合は国県が主だったが市町村でも18件と増加中で懲戒免職となる。官制談合発生を防ぐのも委員会責務。</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) 事務局様式等報告(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>審査対象は平成26年度第1三半期で契約総数48件、内一般競争36件、指名2件、随契10件苦情処理及び談合情報無し、指名停止措置は5月に県工事に伴う断水事故で2業者、期間は31日間7月に停止。</li> </ul> <p>(2) 抽出理由について(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札率が高い、不調理由、予定価格以下の参加が少ない、企業課案件、不調随契等を確認のため抽出。</li> </ul> <p>(3) 抽出案件の審議について</p> <p>○制限付一般競争入札</p> <p>① 消防救急無線デジタル化整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1社入札は可能ですか。その目的は。</li> <li>町の設計はどのように作成しましたか。</li> <li>この1社以外は把握していましたか。特殊な入札は継続して落札となるようですが。</li> </ul> <p>② 町道八木山中通線改良工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再入札で1位不動です。積算内訳が3社同様で不自然感があります。また、業者見積が高くなっているのはなぜか。</li> </ul> <p>③ 三川中学校バスケットゴール改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>落札は三川地域の業者となりますか。</li> <li>他の地域の業者となると経済面で不利と言ふことでしょうか。</li> </ul> <p>④ 五十島簡易水道施設第4次工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4次工事であれば、以前の工事もあったのでしょうか。</li> <li>どこで区切るのでしょうか。年度内竣工可能なのかとか。</li> </ul>	

意見・質問等	回答等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・競争原理の有無は、第1次工事からの一連を見ないと解らないですね。</li> <li>・この業者は積極的には無いように感じます。参加はしても從前は落札していないのでしょうか。</li> <li>・制限付一般競争入札を通して他に意見はありませんか。無ければ指名案件に移ります。</li> </ul>	
<p>⑤ 新三川温泉施設ホテルみかわ客室空調設備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンの設置で在れば機器を購入した業者でも出来ませんか。</li> <li>・機器を購入するのだから、予算を分けてやってみれば経費の削減になるのではないか。</li> <li>・考え方を変える事も検討してみてください。</li> </ul> <p>⑥ 阿賀町デジタル防災行政無線整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理業者は誰になりますか。また金額の根拠は。</li> <li>・設計事務所が行う施工管理業務と似ていますか。</li> <li>・国内電化大手の1社は変更無し、もう1社は1億下げて來た。落札意図があり、競争の結果ではないか。</li> <li>・この結果が今後もあるのかは疑問です。設計の適否についても検証が必要と考えます。</li> <li>・1円入札の事例では、その後の利益が確保できるので普通となっていますね。</li> <li>・低価格調査を実施せず自由に競争してもらえばと考えます。</li> <li>・当初設計の良否が気になります。設計管理を考えれば割高になるように感じますね。</li> <li>・このデジタルの高額案件は全社から見積を取っても良いでしょう。</li> <li>・当初入札1位を下回って落札したのですから、談合防止の観点で再見積を取ったらと思います。</li> <li>・他に無ければ以上で終了いたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5社指名で5社入札参加でした。</li> <li>・備品購入と需用費の修繕では別発注となります。工事込みの電化製品納入の位置付けです。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内関連機器メーカー8社指名、2社事前辞退、当日4社が白紙による辞退でした。 理由として機器の仕様、工期、技術者不在でした。指名競争入札としては過半数割れとなり、中止となりました。 次に随意契約として可能か検討し辞退者を除く2社と実施の可否を協議し、見積による隨契へ移行したものです。</li> <li>・日本テレコムと言う設計業者となります。金額は施工管理を目的とした町の設計額となります。</li> <li>・設計思想的なものが反映されるため同時に施工管理も委託したものとなります。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重なご意見ありがとうございました。</li> </ul>